

# 北海道建設部土木工事共通仕様書

## 新旧対照表

「北海道建設部土木工事共通仕様書（平成30年10月版）」を一部改定し、平成30年10月1日以後に入札する工事から適用する。

北海道建設部建設政策局建設管理課



# 北海道建設部土木工事共通仕様書 新旧対照表

改 定	現 行	頁 (H30.10版の頁数)																																																												
<b>I 土木工事共通仕様書 (本文)</b>  <b>第1編 共通編</b> <b>第2章 材 料</b>  <b>第7節 鋼 材</b> <b>1-2-7-24 その他の鉄線類</b>	<b>第1編 共通編</b> <b>第2章 材 料</b>  <b>第7節 鋼 材</b> <b>1-2-7-24 その他の鉄線類</b>	I - 83 ■仕様条件の変更																																																												
表2-23 連結線等	表2-23 連結線等																																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種 別</th> <th style="width: 55%;">名称・品質・規格等</th> <th style="width: 30%; text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連結線</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> <td></td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> <td></td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> <td></td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛アルミメッキ鋼線</td> <td>引張強度 (690N/mm<sup>2</sup>以上) <u>巻付性 (線径の2倍の円筒に6回以上巻き付け著しい亀裂及び剥離を生じないこと)</u> メッキ付着量 (300 g/m<sup>2</sup>以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下</td> <td><u>JIS G 3544・</u> <u>JIS G 3547準拠</u></td> </tr> <tr> <td>大型網籠用鉄線</td> <td>○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm<sup>2</sup>) 亜鉛メッキ付着量(140g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td>JIS A 5513 JIS G 3547</td> </tr> <tr> <td>亜鉛メッキ鉄線</td> <td>SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>JIS G 3544</td> </tr> <tr> <td>アルミメッキ鉄線</td> <td>アルミメッキ付着量(113g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線</td> <td>○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm<sup>2</sup>以上) アルミメッキ付着量(115g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	名称・品質・規格等	備考	連結線	_____	_____	_____	_____		_____	_____		_____	_____		_____	_____		亜鉛アルミメッキ鋼線	引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) <u>巻付性 (線径の2倍の円筒に6回以上巻き付け著しい亀裂及び剥離を生じないこと)</u> メッキ付着量 (300 g/m <sup>2</sup> 以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下	<u>JIS G 3544・</u> <u>JIS G 3547準拠</u>	大型網籠用鉄線	○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm <sup>2</sup> ) 亜鉛メッキ付着量(140g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS A 5513 JIS G 3547	亜鉛メッキ鉄線	SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> )	JIS G 3544	アルミメッキ鉄線	アルミメッキ付着量(113g/m <sup>2</sup> 以上)		消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線	○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量(115g/m <sup>2</sup> 以上)		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">種 別</th> <th style="width: 55%;">名称・品質・規格等</th> <th style="width: 30%;">連結用鉄線</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>連結線</td> <td>(硬鋼線材) (SWRH32, 37, 62A)</td> <td>JIS G 3506</td> </tr> <tr> <td>アルミナイズド鋼線</td> <td>上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm<sup>2</sup>以上) アルミメッキ付着量 (130g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛メッキ鋼線</td> <td>上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm<sup>2</sup>以上) 亜鉛メッキ付着量 (170 g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>亜鉛アルミメッキ鋼線</td> <td>上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm<sup>2</sup>以上) メッキ付着量 (300 g/m<sup>2</sup>以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型網籠用鉄線</td> <td>○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm</td> <td>JIS A 5513</td> </tr> <tr> <td>亜鉛メッキ鉄線</td> <td>SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm<sup>2</sup>) 亜鉛メッキ付着量(140g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td>JIS G 3547</td> </tr> <tr> <td>アルミメッキ鉄線</td> <td>SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm<sup>2</sup>) アルミメッキ付着量(113g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td>JIS G 3544</td> </tr> <tr> <td>消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線</td> <td>○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm<sup>2</sup>以上) アルミメッキ付着量(115g/m<sup>2</sup>以上)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種 別	名称・品質・規格等	連結用鉄線	連結線	(硬鋼線材) (SWRH32, 37, 62A)	JIS G 3506	アルミナイズド鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量 (130g/m <sup>2</sup> 以上)		亜鉛メッキ鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) 亜鉛メッキ付着量 (170 g/m <sup>2</sup> 以上)		亜鉛アルミメッキ鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) メッキ付着量 (300 g/m <sup>2</sup> 以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下		大型網籠用鉄線	○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm	JIS A 5513	亜鉛メッキ鉄線	SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm <sup>2</sup> ) 亜鉛メッキ付着量(140g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS G 3547	アルミメッキ鉄線	SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> ) アルミメッキ付着量(113g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS G 3544	消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線	○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量(115g/m <sup>2</sup> 以上)		
種 別	名称・品質・規格等	備考																																																												
連結線	_____	_____																																																												
_____	_____																																																													
_____	_____																																																													
_____	_____																																																													
_____	_____																																																													
亜鉛アルミメッキ鋼線	引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) <u>巻付性 (線径の2倍の円筒に6回以上巻き付け著しい亀裂及び剥離を生じないこと)</u> メッキ付着量 (300 g/m <sup>2</sup> 以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下	<u>JIS G 3544・</u> <u>JIS G 3547準拠</u>																																																												
大型網籠用鉄線	○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm <sup>2</sup> ) 亜鉛メッキ付着量(140g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS A 5513 JIS G 3547																																																												
亜鉛メッキ鉄線	SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> )	JIS G 3544																																																												
アルミメッキ鉄線	アルミメッキ付着量(113g/m <sup>2</sup> 以上)																																																													
消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線	○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量(115g/m <sup>2</sup> 以上)																																																													
種 別	名称・品質・規格等	連結用鉄線																																																												
連結線	(硬鋼線材) (SWRH32, 37, 62A)	JIS G 3506																																																												
アルミナイズド鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量 (130g/m <sup>2</sup> 以上)																																																													
亜鉛メッキ鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) 亜鉛メッキ付着量 (170 g/m <sup>2</sup> 以上)																																																													
亜鉛アルミメッキ鋼線	上記の規格に適合した素材 引張強度 (690N/mm <sup>2</sup> 以上) メッキ付着量 (300 g/m <sup>2</sup> 以上) メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下																																																													
大型網籠用鉄線	○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm	JIS A 5513																																																												
亜鉛メッキ鉄線	SWMGS-3に適合した素材 引張強さ (290~540N/mm <sup>2</sup> ) 亜鉛メッキ付着量(140g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS G 3547																																																												
アルミメッキ鉄線	SWMA-Aに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> ) アルミメッキ付着量(113g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS G 3544																																																												
消波根固めマット金網用アルミメッキ鉄線	○金網用 (φ3.2m/m) SWMA 0-Bに適合した素材 引張強さ (290~590N/mm <sup>2</sup> 以上) アルミメッキ付着量(115g/m <sup>2</sup> 以上)																																																													

北海道建設部土木工事共通仕様書 新旧対照表

改 定	現 行	頁 (H29.10版の頁数)
<p><b>第11節 生芝及び粗朶等</b>  <b>1-2-11-1 生 芝</b></p> <p>2. 土木工事用の栽培芝（土工用栽培芝）の種子配合は、ハード・フェスク及びクリーピング・レッド・フェスクの合計で50%<u>以上</u>とする。その他の配合種子はケンタッキー・ブルー・グラスやその他のフェスク類等とし、チモシーやオーチャードなどの牧草の種子は含まないものとする。</p>	<p><b>第11節 生芝及び粗朶等</b>  <b>1-2-11-1 生 芝</b></p> <p>2. 土木工事用の栽培芝（土工用栽培芝）の種子配合は、ハード・フェスク及びクリーピング・レッド・フェスクの合計で50%を超えるものとする。その他の配合種子はケンタッキー・ブルー・グラスやその他のフェスク類等とし、チモシーやオーチャードなどの牧草の種子は含まないものとする。</p>	<p>I - 100</p> <p>■表現の適正化</p>

## 1-2-7-24 その他の鉄線類

表2-23 連結線等

種 別	名称・品質・規格等	備考
連結線 亜鉛アルミメッキ 鋼線	引張強度（690N/mm <sup>2</sup> 以上） 巻付性（線径の2倍の円筒に6回以上巻き 付け著しい亀裂及び剥離を生じない こと） メッキ付着量（300g/m <sup>2</sup> 以上） メッキ成分 アルミ 10% 以上 亜鉛 90% 以下	JIS G 3544・ JIS G 3547準拠  原子吸光分析法、 高周波プラズマ 発光分析(ICP)、 蛍光X線元素分 析法のいずれか
大型網籠用鉄線  亜鉛メッキ鉄線  アルミメッキ鉄線	○金網：φ5mm×150m/m ○枠線：φ6mm SWMGS-3に適合した素材 引張強さ（290～540N/mm <sup>2</sup> ） 亜鉛メッキ付着量(140g/m <sup>2</sup> 以上) SWMA-Aに適合した素材 引張強さ（290～590N/mm <sup>2</sup> ） アルミメッキ付着量(113g/m <sup>2</sup> 以上)	JIS A 5513  JIS G 3547  JIS G 3544
消波根固めマット金網用 アルミメッキ鉄線	○金網用（φ3.2m/m） SWMA Ⅱ-Bに適合した素材 引張強さ（290～590N/mm <sup>2</sup> 以上） アルミメッキ付着量(115g/m <sup>2</sup> 以上)	

表2-24 かごマット用鉄線

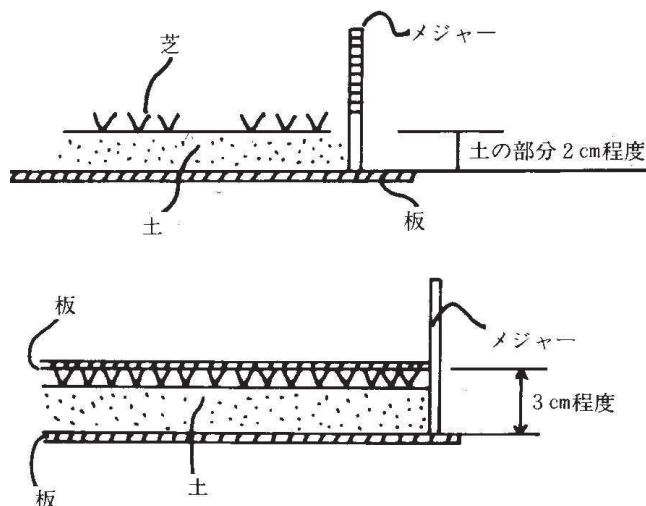
鉄線の 種類	メッキ鉄線			被覆鉄線
	滑面メッキ鉄線	粗面メッキ鉄線（蓋網専用）		
		Aタイプ	Bタイプ	
メッキ 成分	アルミ 10% 亜鉛 90%	アルミ 10% 亜鉛 90%	アルミ 11% マグネシウム 2% 亜鉛 87%	アルミ 10% 亜鉛 90%
摩擦係数	—	0.90以上		—
引張強さ	290N/mm <sup>2</sup> 以上			
メッキ 付着量	300g/m <sup>2</sup> 以上	500g/m <sup>2</sup> 以上	220g/m <sup>2</sup> 以上	300g/m <sup>2</sup> 以上
被覆材の 品質等	—	—	—	ポリエチレン系樹脂 押出成形法

[注] 摩擦係数の試験方法は、「鉄線籠型護岸の設計・施工技術基準（案）—平成21年4月」の線材摩耗試験後の線的摩擦試験又は面材摩耗試験後の面的摩擦試験による。

## 第11節 生芝及び粗朶等

### 1-2-11-1 生 芝

1. 工事で使用する生芝の種類は、設計図書によるものとし、種子配合及び芝生についての品質規格証明書を提出したのち使用すること。なお、設計図書で特に指定されていない場合は、土木工事用の栽培芝（土工用栽培芝）を使用しなければならない。
2. 土木工事用の栽培芝（土工用栽培芝）の種子配合は、ハード・フェスク及びクリーピング・レッド・フェスクの合計で50%以上とする。その他の配合種子はケンタッキー・ブルー・グラスやその他のフェスク類等とし、チモシーやオーチャードなどの牧草の種子は含まないものとする。
3. 公園、分離帯等に使用する公園芝（公園用栽培芝）の種子配合は、ケンタッキーブルーグラス80%以上とする。
4. 芝は、雑草の混入が少なく、根がらみ良好で、かつ根土が多くついたもので、枯死するおそれのないものでなければならない。なお、芝の厚さは3cm程度でかつ土の部分は2cm程度を標準とする。



※ 工事完成書類として写真撮影が必要である。

5. 芝は、長期積み重ねておいたり、天日にさらして枯らしてはならない。また適当に風通しをよくし、あるいは散水するなど保存に注意しなければならない。
6. 休眠期の芝を長期間保存する場合は、“ムレ”などにより活動を始めないように保存に注意しなければならない。
7. 芝串は長さ20cm程度の竹、柳、又は割木で折れにくいものとする。

### 1-2-11-2 種 子

種子は品質の保証されたもので、その有効率（純度×発芽率）は80%を標準とし、70%を確保しなければならない。標準有効率に達しないものについては、その比率に応じて増量しなければならない。湿った種子、かびた種子その他輸送中又は保管中に損傷を受けた種子は使用してはならない。